

しょうがいしゃ  
障害者の  
げいじゆつ かつどう  
芸術活動への  
しえん すいしん  
支援を推進するための懇談会  
こんだんかい

こくさいしょうがいしゃこうりゆう

国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)

じぎょううんえいじゆたくしゃ

きょうどうきこう

事業運営受託者 ビッグ・アイ共働機構



# 国際障害者交流センター ビッグ・アイとは

1

## About BiG-i

「国連・障害者の10年」を記念し、障害者の「完全参加と平等」の実現を図るシンボル施設として、厚生労働省により建設。平成13年9月にオープン。大阪府の外郭団体による運営の後、平成21年行政刷新会議の評価の結果、委託先および事業運営の見直しが行われ、事業委託公募によりビッグ・アイ共働機構が受託。

ビッグ・アイ共働機構で行う障害者の芸術文化活動をはじめとする委託事業は年間約50事業、約15,000人が利用(参加)している。

### 《所在地》

大阪府堺市南区茶山台1-8-1

泉北高速「泉ヶ丘」駅より200m

南海「なんば」駅より約26分

《施設規模》 地下1階・地上3階

敷地面積: 7,901.47m<sup>2</sup> 延べ床面積: 11,917.19m<sup>2</sup>

《開設年月日》 平成13年9月18日



About BiG-i

# 多目的ホール

きやくせき さいだい せき

■客席:最大1,500席

くるま いす さいだい せき

■車いす席:最大200席

くるま せき りょう ばあい きやくせき やく せき

■車いす席利用の場合 客席:約1,000席

めん だい ふたい さゆう りょうがわ  
■9面マルチスクリーン 2台(舞台左右両側)



# 研修室

ぜん しつ

全6室

だいけんしゅうしつ さいだい やく めい しゅうよう

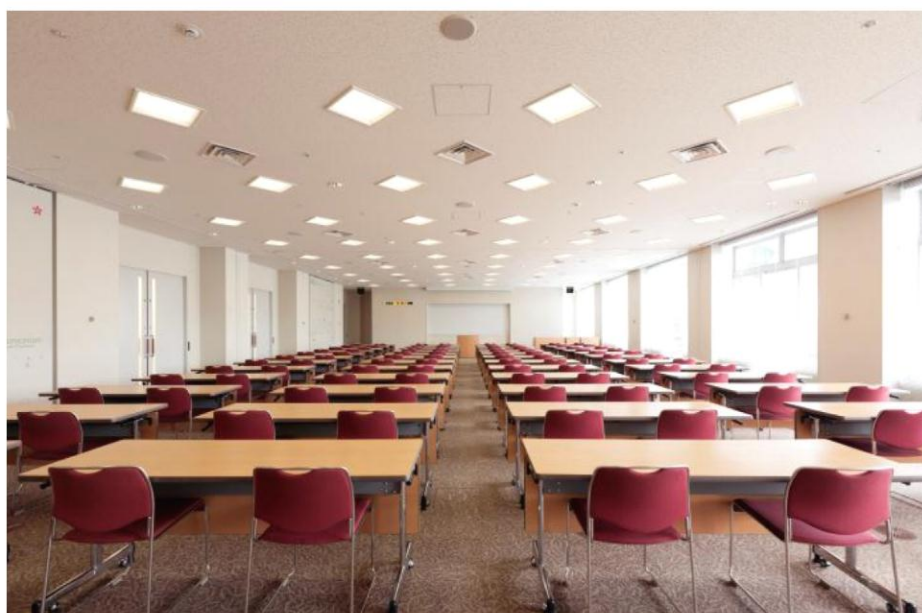
■大研修室(1・2) 最大約150名収容

ちゅうけんしゅうしつ さいだい やく めい しゅうよう

■中研修室(3・4) 最大約90名収容

しょうけんしゅうしつ さいだい やく めい しゅうよう

■小研修室(5・6) 最大約60名収容



About BiG-i

# しゆく はく しつ 宿泊室

ようしつ しつ  
■洋室(ツイン) 26室

わしつ しつ  
■和室 6室

わようしつ しつ  
■和洋室 2室

ようしつ とくべつしつ じゅうど しょうがいしゃよう しつ  
■洋室(特別室・重度障害者用)1室



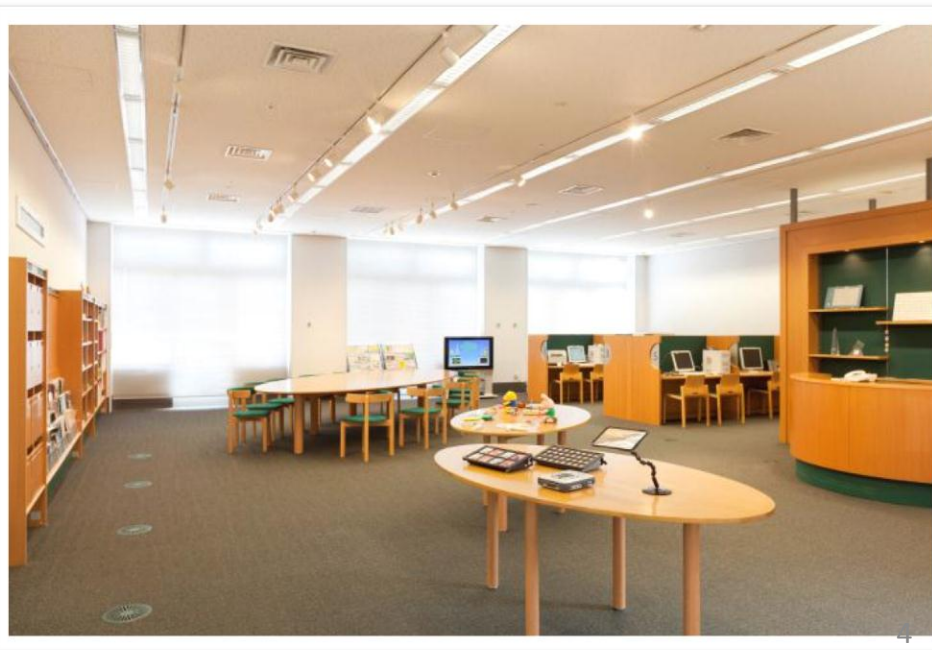
# た その他

■バリアフリープラザ(フリースペース)

■レストラン

ちゅうしゃじょう  
■駐車場

たきのう  
■多機能トイレ etc



About BiG-i

# 組織と運営体制

ビッグ・アイ共働機構

構成団体

社会福祉法人大阪障害者自立支援協会

大都美装株式会社

株式会社ナイス

事業・経営に関する評価・精査

運営委員会

経営委員会

構成員会議

館長

館長代理

協働機構  
事務局  
副館長  
総務課長兼務

施設  
管理課長

総務課長

事業  
企画課長

支配人

※数字は人数

経理・庶務 3

広報 2

事業企画 7

設備 5

警備 2

駐車場 6

エル  
チャレンジ

フロント 9

舞台  
技術管理 1

料理長

チーフ

厨房 5

レストラン 11  
ホールスタッフ 3

# 基本理念

## 1. 障害者が主役

しょうがいしゃ しえん じぎょう たよう かたち さんか さまざま ばめん かつやく しせつ めざ  
障害者が支援されるだけではなく、事業へ多様な形で参加し、様々な場面で活躍できる施設を目指します。

## 2. 芸術文化活動や国際交流を通して障害者の社会参加を促進

げいじゅつぶんか しゅうがいにん しゃかいさんか そくしん  
芸術文化をツールに障害者の社会参加を促進します。

せいかいかつこく ちいき しょうがいしゃ しょうがいしゃだんたい かんけいきかん こくさいこうりゅう こくさいきょうりょく そくしん  
世界各国や地域の障害者や障害者団体、関係機関との国際交流、国際協力を促進します。

## 3. 多くの人に親しまれる施設

しせつ きょうせいしゃかい しょうがいしゃ ひろ しょうがい ひと りよう そくしん こうりゅう ば  
施設が共生社会のモデルとなるよう、障害者だけではなく、広く障害のない人の利用を促進することで交流できる場、  
そうご りかい ば ていきょう きょうせいしゃかい りねん ふきゅうけいはつ しゃかいきょういく じゅうじつ  
相互理解のきっかけとなる場を提供し、共生社会の理念の普及啓発や社会教育を充実させます。

# 理念に基づいた事業

しせつ きほんりねん じつげん しょうがいしゃふくし すいしん はかる いか じぎょう そ じぎょう てんかい  
施設の基本理念の実現のため、障害者福祉の推進を図るため、以下の4つの事業テーマに沿って事業を展開しています。

### 《4つのテーマ》

- (1) 国際交流・国際協力
- (2) 障害者の芸術・文化の発信
- (3) 全ての障害者の交流
- (4) 大規模災害時の後方支援



# 理念に基づいた事業

こくさいこうりゅう ・ こくさいきょうりよく

## (1) 国際交流・国際協力

げいじゅつぶんか しょうがいしゃふくし しゅうろう しょうがいしゃしえん さまざま き うち  
①芸術・文化や障害者福祉、就労、障害者支援など様々な切り口  
かいがい せんもんか かんけいきかん だんたい きょうりよく こうりゅう

で海外の専門家や関係機関、団体などとの協力や交流によって  
こくさいてき ふくし どうこう じょうほう はっしん しせつ じぎょう てんかい  
国際的な福祉の動向や情報を発信できる施設として事業を展開  
します。

しょうがいしゃこくさいかんかく やしな けんしゅう げいじゅつぶんかかつどう こうりゅう  
②障害者の国際感覚を養う研修や芸術文化活動による交流のほ

か、アジアを中心とする発展途上国のモデル施設となる事業をお  
こないます。 すべ しょうがいしゃ こうりゅう

## (3) 全ての障害者の交流

ふくし かん じょうほうていきょう せいかつそうだん じょうほうきよてん し  
①福祉に関する情報提供や生活相談などの情報拠点となる施  
せつ めざ  
設を目指します。

しょうがい しゅべつ ていど かかわ りょう さんか じぎょう うんえい  
②障害の種別や程度に関らず利用や参加できる事業を運営し  
ます。

しょうがいしゃ げいじゅつ ぶんか はっしん

## (2) 障害者の芸術・文化の発信

しょうがいしゃしゃかいさんか じこじつげん じぎょう てんかい  
①障害者の社会参加と自己実現のツールとして事業を展開しま  
す。

しょうがいしゃ じしん しつ たか おんがくさい げいじゅつさい てん かいさい  
②障害者自身による質の高い音楽祭や芸術祭、アート展の開催  
じしん かのうせい ゆめ つな じぎょう てんかい  
など自身の可能性や夢に繋がる事業を展開します。

げいじゅつ みじか ふ たいけん そうぞう ば ていきょう  
③芸術を身近に触れ、体験し創造する場を提供します。

だいきぼさいがいじ こうほうしえん

## (4) 大規模災害時の後方支援

ひがしにほんだいしんさい はんしんあわじだいしんさい きょうくん て しゅうへんちいき  
①東日本大震災や阪神淡路大震災の教訓に照らし、周辺地域  
さいがい う ばあい ふくしひなんじょ こうほうしえん しせつ  
が災害を受けた場合の福祉避難所として後方支援できる施設  
とします。

ひさいしょうがいしゃ さいがいじょうしえんしゃ しえんかつどう  
②被災障害者や災害時要支援者の支援活動をおこなうボラン  
ティリーダーの育成事業及び視聴覚障害者の特性に対応した  
しえん ようせいじぎょう  
支援リーダーの養成事業をおこないます。

# しょうがいしゃ 障害者の げいじゅつぶんか 芸術文化活動事業について

## Art Program

げいじゅつ ひと かんどう よろこ あた ころゆた じかん あた たよう ひょうげん ひと たようせい みと たが みと  
芸術は、人に感動や喜びを与え、心豊かな時間を与えてくれるものです。また、多様な表現は、人の多様性を認め、互いを認め  
あ りかい ふか ちから しょうがい うむ かんけい ひと じんせい ゆた じかん きょうゆう しゃかい  
合い理解し、つながりを深める力もあります。障害の有無に関係なく、すべての人が「人生を豊かにする」時間を共有できる社会  
もくてき じぎょう  
をつくることを目的に事業をおこなっています。

げいじゅつ ぶんか じぎょう ちゆうしん しょう  
ビッグ・アイでの芸術文化事業は、アートプロジェクト(ビジュアルアート)とシアタープロジェクト(パフォーミングアーツ)を中心に障  
がい ひと げいじゅつぶんかかつどう さんか めざ  
害のある人たちが芸術文化活動に参加できるロールモデルとなることを目指しています。

たいせい じょうほうほしやう せいび ひつようせい しゃかい はっしん じぎょう てんかい  
そのためには、サポート体制や情報保障を整備するほか、その必要性を社会へ発信できる事業を展開しています。

おも じぎょう たいけん・そうぞう  
《主な事業》 **体験・創造する**

はくつ いくせい  
**発掘・育成する**

かんしょう  
**鑑賞する**

はっしん  
**発信する**

- ①ビッグ・アイ アートキャンプ(アートワークショップ)
- ②ビッグ・アイシンガーズ(シアターワークショップ)

- さくひんほしゆう
- ①ビッグ・アイ アートプロジェクト 作品募集
  - ②夢カナエルプロジェクト

- ①ビッグ・アイ ステージ/ビッグ・アイシネマ
- ②ビッグ・アイ アートプロジェクト 企画展

- にゆうせんさくひんじゆんかいてん こくさいこうりゆうてん
- ①ビッグ・アイ アートプロジェクト 入選作品巡回展 ・ 国際交流展

- かんが じょうほうし はっこう
- ②シアターが考えるバリアフリー
  - ③情報紙「i-co(あいこ)」の発行



# ビッグ・アイ アート キャンプ

いっぽくふつか たいざいがた

一泊二日の滞在型アートワークショップ。

ねんど しかく しょうがい かた しょうかく  
25年度は、視覚に障害のある方も触覚(手のひらなど)による  
かんしょう そうさく すなえ ごうどうさくひんせいさく かんしょうかい  
鑑賞や創作のできる砂絵アートの合同作品製作と鑑賞会を実施  
じっしよいてい  
施予定。

《マリスとは》

しかく しょうがい ひと ひと かんしょうかのう あら かいが  
視覚に障害のある人をはじめ、すべての人が鑑賞可能な新たな絵  
しゅほう じゅうらい すなえ ちが すな つぶ あら めいど  
画の手法。従来の「砂絵」と違い、砂の粒子の粗さで明度を、ハーブ  
かお いろ ひょうげん  
エッセンシャルオイルの香りですさまざまな色を表現する。



Joy & Join!  
ビッグ・アイ アート キャンプ  
マリスでつながろう  
世界をひとつに  
2013 8.10(土) → 8.11(日)  
マリス—それは、視覚に障がいのある人も一緒に、すべての人が鑑賞できる  
新たな絵画の手法です。従来の「砂絵」と違い、砂の粒子の粗さで明度を、  
ハーブエッセンシャルオイルの香りですさまざまな色を表現します。  
このワークショップでは、「マリス」のルールに基づき、参加者全員で一つの  
大きな作品を制作します。時代や言葉を超えて、人が、世界がつながる  
「マリス」のワークショップをあなたも体験してみませんか?  
参加者募集!  
完成した作品は  
ビッグ・アイで展示するよ!  
1泊2日で楽しく  
アートをつくろう!  
講師は高橋りくさん  
(現代美術アーティスト)  
会場:ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)  
定員:20名(応募者多数の場合は抽選)  
対象者:創作に関心のある方ならたてもビッグ・アイに宿泊可能な方  
参加費:7,000円/人 宿泊・食事(夕・朝・昼)・傷害保険料を含む  
※子ども(3歳~小学生)は6,500円/人 ※参加決定者には「参加のしおり」を送付します。  
ビッグ・アイ  
BIG-8

# ビッグ・アイシンガーズ

しょうがい ひと ひと いっしょ あき  
障害のある人もない人も一緒に、秋のコンサートでのステージ

はっぴょう めざ れんしゅう かさ うた  
発表を目指して練習を重ねる歌のワークショップ。

さくねん かい けいけん かしゆ きょうえん  
昨年は4回のステージを経験、ゲスト歌手との共演もあった。

こうし  
《講師》human note

かんさい ちゅうしん かつどう てらおひとし  
関西を中心に活動するシンガーソングライター寺尾仁志がディレクションす

めい ねんれい せいべつ かんけい うた す あつ  
る700名のシンガーズ。年齢・性別に関係なく、歌うことが好きで集まったメ

うた とど うた き ひと げんき ひとびと  
ンバーが歌を届ける。その歌を聞いてくれた人が元気になる！そんな人々

えがお うた とど じぶん じしん げんき  
の笑顔により、歌を届ける自分たち自身も元気になる！！そんな「ウタの

じんせい じゅうじつ かつどう  
ある人生の充実」をテーマに活動している。



## BiG-i Singers

### 歌う門には福きたる!!

Sing! and be happy!! Supported by human note

### ビッグ・アイシンガーズ 参加者募集!

音楽が大好き、歌が大好き そんな仲間が集まって、つながりあう。  
楽しいウタのワークショップにあなたも参加しませんか♪♪



練習日時 2013 6/29(土) 7/15(月・祝) 8/3(土) 9/28(土) 10/6(日)  
2014 1/19(日) 2/15(土) 3/16(日) 各日14:00~16:00

■会場：ビッグ・アイ 研修室 ■定員：30名(応募多数の場合は抽選) ■応募締切：2013 6/2(日) 必着  
■応募：ハガキまたは封書、FAX、Eメールに必要事項をご記入の上、ご応募ください。  
※詳しくは、お問合せいただくかビッグ・アイホームページをご覧ください。



# アートプロジェクト 作品募集

こくないがい かつどう しょうがい ひと さくひん ぼしゆう さいのう  
国内外でアート活動をおこなっている障害のある人たちの作品を募集し才能

さくしゃ たか さくひん はくつ しょうかい  
ある作者やクオリティーの高い作品を発掘し紹介する。アーティストたちへの

ゆめ かのうせい つな かいさい せんてい すべ じつぶつ しんさ  
夢や可能性に繋がるコンテストを開催している。選定は、全て実物による審査  
をおこなっている。

かいがい おうぼ じ しゃしんしんさ  
(海外からの応募は1次写真審査あり)

## 《審査員》

にしむらようへい ぞうけいさつか

西村陽平(造形作家)

うえだ

上田バロン(イラストレーター)

ながのかずあき しゃしんか

永野一晃(写真家)

## 《募集内容》

こくないがい と しょう ひと せいさく さくひん みはつびよう

国内外を問わず、障がいのある人が制作したアート作品で未発表のもの。

## 《出品規格》

かいがい しょ しゃしん ぞうけい  
絵画、イラスト、グラフィックデザイン、書、写真、造形など。

そざい じゆう  
素材やテーマは自由。

## 《入選特典》

にゆうせんさくひん こくない すうかしよ じゆんかいてん てんじ にゆうせんさくひんしゆう ずろく  
入選作品は、国内数カ所の巡回展で展示するほか、入選作品集(図録)に

けいさい さくせい  
掲載。オリジナルグッズの作成など。

# BiG-i ART PROJECT

ビッグ・アイ  
アートプロジェクト  
作品募集 2013

応募締切  
2013年 9月27日(金)  
主催：ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)

心が見えたとき

心が動いたとき

なにもないところに

「カタチ」が

「色」が

「線」が

生まれて

あなたと出会う





Art Program

ゆめ

# 夢カナエルプロジェクト

ひょうげんしゃ きかくしゃ さまざま かつどう なか も ゆめ  
 表現者として、企画者として、様々なアート活動をしていく中で持つ夢と  
 とも じつげん せんもん いっしょ  
 ビッグ・アイと共に実現するプロジェクト。ビッグ・アイの専門スタッフと一緒  
 きかく ほんばん こうえんせいさく きかくしゃじしん けいけん こうえんせいさく ひつよう  
 に企画から本番まで公演制作を企画者自身が経験し、公演制作に必要な  
 まな ひと はか  
 なノウハウを学び、人とのネットワークづくりを図る。

ねんど えんげきかつどう しょうがいしゃじしん きやくほん しゆえん つと ひとりしばい  
 24年度は、演劇活動する障害者自身が脚本から主演を務めた一人芝居  
 やみ なか かがやいのち きかく なつ おんがく  
 「闇の中・輝く命」と、コンサートを企画・プロデュースした「懐かしの音楽と  
 せかい めいきょく じっし  
 世界の名曲コンサート」を実施。

人生には夢を動かす  
 道具バコが必要だ。  
 ビッグ・アイの多目的ホール、研修室、会議室は、あなたの夢をカタチにする道具バコ。

企画公募受審  
 ビッグ・アイ  
**夢**  
 カナエル  
 プロジェクト

2014  
 6月6日(土)～9月10日(日)まで

舞台芸術、絵画展、コンサート、障がいのある人と共に芸術文化活動を行っている個人や団体への支援・育成を目的とし、ビッグ・アイの施設を利用した企画を公募する「夢カナエルプロジェクト」を募集いたしました。応募された企画の中から審査員を選出し、ビッグ・アイの多目的ホールで発表を実施いたします。  
 あなたの思いをカタチに、夢を「カナエル」チャンス創ります。

ビッグ・アイ  
 BIG-8  
 国際障害者交流センター ビッグ・アイ

〒590-0115 堺市南区築山1-8-1 堺北郵便局5階 TEL.072-290-0962 FAX.072-290-0972 http://www.big1.jp/ 052221 18

Concerto Nostalgia  
 ～カサチユミ スタジアムへ  
 懐かしの映画音楽と  
 世界の名曲集コンサート

第一幕  
 懐かしの映画音楽と世界の名曲  
 映画「嵐と共に歩いた」のテーマ  
 映画「ライオン」主題曲  
 映画「霧の都」主題曲  
 映画「霧の都」主題曲  
 映画「霧の都」主題曲  
 映画「霧の都」主題曲

第二幕  
 オペラ歌手による世界の名曲  
 演劇「霧の都」主題曲  
 演劇「霧の都」主題曲  
 演劇「霧の都」主題曲  
 演劇「霧の都」主題曲

第三幕  
 演劇「霧の都」主題曲  
 演劇「霧の都」主題曲  
 演劇「霧の都」主題曲  
 演劇「霧の都」主題曲

2013年 3月3日(日) 13:00～15:00  
 会場：ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)多目的ホール  
 観覧料：大人 1,200円 小学生以下 500円  
 入場無料 申込不要 定員：80名

実行委員会：BIG-8 国際障害者交流センター

〒590-0115 堺市南区築山1-8-1 堺北郵便局5階 TEL.072-290-0962 FAX.072-290-0972 http://www.big1.jp/ 052221 18

闇の中輝く命  
 統合失調 Show トクト  
 主演 よっちゃん

第一幕/謎の展覧会  
 第二幕/闇の中、輝く命  
 第三幕/謎の音楽会

2013年 3月2日(土) 入場無料 申込不要・定員：80名  
 開場 13:00  
 開演 14:00  
 終演 15:00

会場：ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)研修室  
 手話通訳・音声補聴・劇中字幕・補助犬同伴可

ビッグ・アイ  
 BIG-8  
 国際障害者交流センター  
 International Center  
 for Persons with Disabilities

〒590-0115 堺市南区築山1-8-1 堺北高速「泉ヶ丘」駅前 TEL.072-290-0962 FAX.072-290-0972 http://www.big1.jp/ 052221 18

# ビッグ・アイステージ

こくないがい しつ たか げいじゅつ かつやく しょうがいしゃ こうえん えいが しょうがい しゅべつ かんけい だれ かんしょう  
国内外の質の高い芸術やプロで活躍している障害者アーティストによる公演や映画を障害の種別に関係なく誰もが鑑賞できる

つき こうえん じょうえい かい しょうがい ひと ひと おな げいじゅつ たの かんどう じかん くらかん ていきょう  
サポート付の公演(上映)会。障害のある人もない人も同じように芸術を楽しみ感動できる時間と空間を提供。

とうざいきょうげんかい

## 東西狂言会

きょうげん

## バリアフリー狂言でござる

しゅつえん

### 《出演》

しげやませんごろう のむらまんさい

茂山千五郎・野村萬齋ほか

えんもく

たいせい

### 《演目》

おおくらりゅうきょうげん ぼうしばり

大蔵流狂言「棒縛」

いずみりゅうきょうげん かぎゆう

和泉流狂言「蝸牛」

### 《サポート体制》

しゅわ じまく

手話／字幕

おんせいほちよう

音声補聴

じょうきょうほうそう

状況放送

てんじ

点字パンフレット

かくだいもじ

拡大文字パンフレット

えんもく

えほん

演目ガイド(絵本スタイル)

ほじょけんどうはんか

補助犬同伴可

くるま

せき

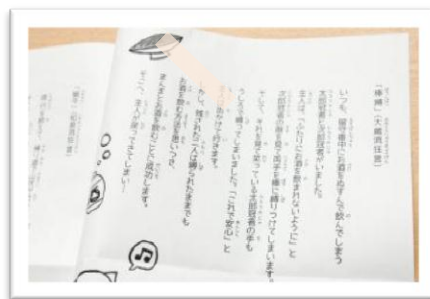
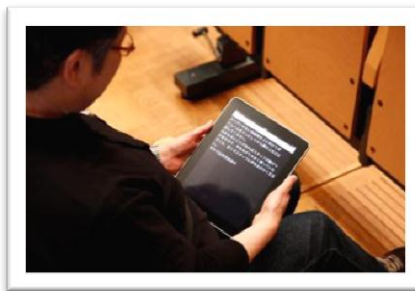
せき

車いす席(100席)

とくべつかんしょう

めい

特別鑑賞スペース(10名)



茂山千五郎  
大蔵流狂言「棒縛(ぼうしばり)」  
次郎冠者/茂山千五郎  
主人/朝谷正美  
見立/井口雄也

和泉流狂言「蝸牛(かぎゆう)」  
山伏・野村萬齋  
主/高野和憲  
太郎冠者/石田半蔵  
見立/中村勝一

解説 野村 萬齋

ビッグ・アイステージ東西狂言会  
バリアフリー  
狂言でござる

観覧無料

2013年4月20日(土)  
開演14:00[開場13:30] / 終演15:30  
◆会場:ビッグ・アイ(国際障害者交流センター) 多目的ホール

定員1,200名  
(要事前申込)  
※観覧券見以上

手話通訳  
要約筆記  
副音声ガイド  
音声補聴  
補助犬同伴可



# ビッグ・アイシネマ

こくないがい しつ たか げいじゆつ かつやく しょうがいしゃ こうえん えいが  
国内外の質の高い芸術やプロで活躍している障害者アーティストによる公演や映画を  
しょうがい しゅべつ かんけい だれ かんしょう つき こうえん じょうえい かい

障害の種別に関係なく誰もが鑑賞できるサポート付の公演(上映)会。

しょうがい ひと ひと おな げいじゆつ たの かんどう じかん くらかん ていきょう  
障害のある人もない人も同じように芸術を楽しみ感動できる時間と空間を提供。

## ビッグ・アイシネマ 最強のふたり

じんせい く だ  
さあ、人生に繰り出そう。

ぜんしんふずい だいふごう  
インテリでシニカルな全身不随の大富豪と、

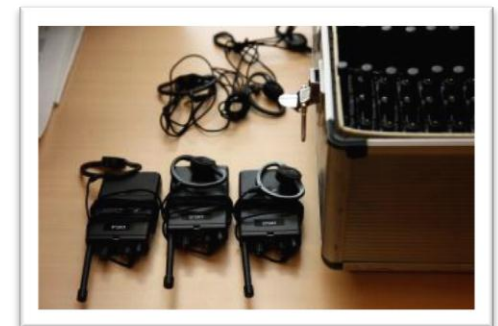
そや あいきょう こくじんせいねん  
粗野で愛嬌モノの黒人青年、

であ お さいこう きせき  
出会うはずのないふたりに起こった、最高の奇跡とは？

たいせい

### 《サポート体制》

- |                    |                            |
|--------------------|----------------------------|
| しゆわ<br>手話          | てんじ<br>点字パンフレット            |
| じまくかくだい<br>字幕拡大    | もじ<br>文字パンフレット             |
| おんせいほちよう<br>音声補聴   | ほじょけんどうはんか<br>補助犬同伴可       |
| じょうきようほうそう<br>状況放送 | くるま せき せき<br>車いす席(100席) など |





# アートプロジェクト 企画展

しょうがい ひと ひと かんしょう さくひん てんじ さいのう しょうがいしゃ  
障害のある人もない人も鑑賞できるアート作品の展示や才能ある障害者アーティ

さくひん しょうかい きかくてん じっし  
ストの作品を紹介する企画展を実施。

じっしれい  
《実施例》

えほんてん  
■さわる絵本展

かいがいさくひんてん  
■アートプロジェクト 海外作品展

せかい えほんてん  
■世界のバリアフリー絵本展

たかはし くてん  
■高橋りくマリス 個展 in ビッグ・アイ



見て・聞いて・さわって たのしさとどける絵本の世界

## 世界のバリアフリー絵本展

両が聞こえない子どもたちの母語である「手話」がついた絵本。  
目が見えない見えにくい子どもでもさわってたのしめる「触文字」がついた絵本。  
目が見えない見えにくい子どもでもさわってたのしめる「触文字」や「触文字」や「触文字」。  
世界には、さまざまなバリエーションを通して、たくさんの子どものためにたのしめる絵本があります。  
この展示会では、世界18ヵ国から集められた「バリアフリー絵本」のコレクションを紹介します。  
たのしさと、やさしさにあふれた絵本の世界に、あなたもよってませんか？

日程：2013年4月13日(土)～21日(日) 10:00～17:00(最終日は16:00まで) 入場無料  
場所：ビッグ・アイ(国際障害者交流センター) バリアフリープラザ

主催：国際障害者交流センター(国際障害者交流センター) 国際障害者交流センター  
協賛：国際障害者交流センター(国際障害者交流センター) 国際障害者交流センター  
お問い合わせ：ビッグ・アイ「絵本展」係  
〒150-8515 東京都渋谷区東山山1-1-1  
TEL:03-3401-4860 FAX:03-3401-0372  
E-mail:big@big-i.jp

国際障害者交流センター(国際障害者交流センター) 国際障害者交流センター  
〒150-8515 東京都渋谷区東山山1-1-1  
TEL:03-3401-4860 FAX:03-3401-0372  
E-mail:big@big-i.jp

## LIKU M. TAKAHASHI Maris Exhibition in BiG-i

高橋りく マリス 個展 in ビッグ・アイ

2013  
8.10(土) → 8.18(日)  
10:00～17:00  
【会場】  
ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)  
バリアフリープラザ(入場無料)

光の肌ざわり  
色彩の香り

©Liku M. Takahashi 不器用の顔のアリス (2010)

©Liku M. Takahashi 豊穡なジュアリエ (2012)

マリス(Maris)とは  
現代美術アーティストの高橋りくさんが発明した、視覚に障がいのある人も一緒に、すべての人が鑑賞できる新たな絵画の手法。従来の「砂絵」と違い、砂の粒子の粗さで明度を、ハーブエッセンシャルオイルの香りでさまざまな色を表現します。

ビッグ・アイ  
BIG-i  
国際障害者交流センター  
国際障害者交流センター

# アートプロジェクト 入選作品展

さくひんほしゅう おうぼさくひん えら にゆうせんさくひん てん とうきょう よこはま おおさか  
アートプロジェクト作品募集の応募作品から選ばれた入選作品50点を東京・横浜・大阪にて

じゅんかいてんじ しかくしょうがいしゃ かんしょう さくひん おんせい でいじー おこ  
巡回展示。視覚障害者への鑑賞サポートとして作品の音声ガイドをDAISYにて行っている。

ねんどてんじかいじょう

《2012年度展示会場》

とうきょう

東京: Bunkamura Box Gallery

よこはま しょうがいしゃ

ぶんか

よこはま

横浜: 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール

おおさか なかのしま

大阪: 中之島デザインセンター de sign de >

かんこく しりつ けいききゅうびじゅつかん だい てんじしつ

韓国: ソウル市立慶熙宮美術館 第1展示室

スリランカ

かんれん

《関連イベント／アートワークショップ》

ゆめ どうぶつえん

■ BiG-i★Zoo 夢の動物園をつくろう!

さんぽ

み

なか み

■ お散歩カメラ ■ 見えない中に見えるもの

たの じゆう たの

しよ

かんせい

■ 楽しく自由に楽しいで書つ ～感性からのメッセージ～



ビッグ・アイ アートプロジェクト 入選作品展

Big-i Art Project  
Resonating Resonance

## 共振×響心 2012

ありのままの生は美しい

審査員: 秋元雄史(金沢21世紀美術館館長) / 西村純平(造形作家) / 上田バロン(イラストレーター)  
松沼雄二(書家・アーティスト) / 永野一真(写真家)

飾ることなく  
踊ることなく  
自由な心と透明な感性から生まれた作品は  
あなたにどう響くのか

OSAKA 中之島デザインミュージアム 1期 2013 2/27日-3/3日 2期 3/6日-3/10日

TOKYO Bunkamura Box Gallery 1期 2013 5/2日-5/7日 2期 5/8日-5/12日

YOKOHAMA 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール 2013 5/16日-5/20日 全作品展示

視覚に障がいのある人への鑑賞サポートとして音声ガイド(DAISY)をご用意しております。

主催: ビッグ・アイ(四国障害者交流センター)  
共催: 社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団(横浜会館)  
協力: 株式会社 東急文化村 / 中之島デザインミュージアム

会場デザイン・プランニング: ADRESSE  
会場施工: 有限会社スタイル  
協力: 日本フスコ株式会社

# シアターが考えるバリアフリー

しょうがい ひと じしん す ちいき にちじょう こうどうはんい なか みじか きがる げいじゆつ たの さんか きかい そくしん ぜんこく  
 障害のある人たちが、自身の住む地域や日常の行動範囲の中で、もっと身近に気軽に芸術を楽しめる参加の機会を促進するため、全国

こうりつぶんかしせつ げんじょう とく ちょうさ ほうこくしょ  
 の公立文化施設にむけて現状の取り組みを調査し報告書にまとめた。

こんご ちょうさけっか じぎょう さくせい けんしゅうじぎょうとう せっきょくてき とく  
 今後は、この調査結果をビッグ・アイの事業をモデルケースにしたマニュアルを作成するほか、研修事業等にも積極的に取り組んでいく。

ちょうさ とどうふけん しちょうそん じぎょううんえい  
 この調査をきっかけに都道府県、市町村からのバリアフリー事業運営における

と あ ぶんかしせつ けんがく けんしゅう いらい ふ  
 サポートについての問い合わせや文化施設からの見学、研修の依頼なども増えた。

ちょうさ ほうほう  
 ≪調査の方法≫

ちょうさ ちいき ぜんこく  
 ■調査地域: 全国

ちょうさ たいしょう こうりつぶんかしせつ ぜんこくこうりつぶんかしせつきょうかい とうろく しせつ  
 ■調査対象: 公立文化施設 (全国公立文化施設協会に登録している1,247施設)

ちょうさ ほうほう ゆうそう はいふ かいしゅう  
 ■調査方法: 郵送によるアンケート配布および回収

かいとうすう  
 ≪回答数≫

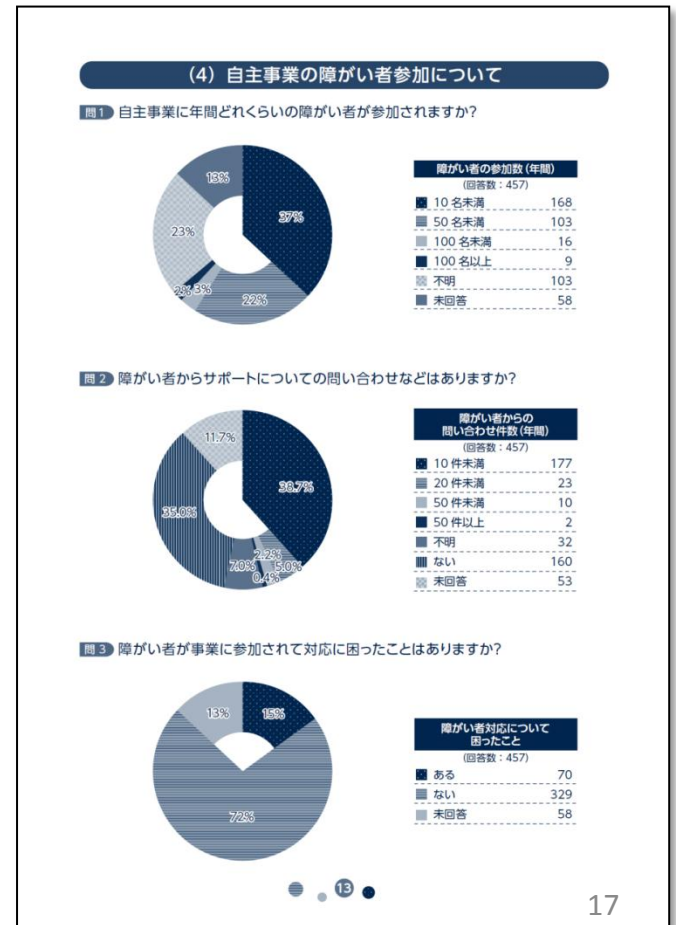
ちょうさひょうそうふすう しせつ かいとうすう しせつ  
 ■アンケート調査票送付数 1,247施設 ■回答数 457施設

かいしゅうりつ  
 ■回収率 36.6%

ちょうさこうもく  
 ≪調査項目≫

しょうがいしゃ じっしじょうきょう しょうがいしゃ しせつりようすう  
 ■障害者サポートの実施状況 ■障害者の施設利用数

しょうがいしゃ たい いしき  
 ■障害者サポートに対する意識 など





Art Program

じょうほうし

# 情報紙 「i-co」 の発行

はっこう

しょうがい ふくし しょうがいしゃ げいじゆつぶんか と ま しゃかい  
障害や福祉、障害者の芸術文化、それを取り巻く社会をテーマ

こくないがい できごと じんぶつ とくしゆうきじ  
に国内外の出来事・人物、モノにスポットをあてた特集記事や

じぎょう じょうほう し  
ビッグ・アイでおこなわれる事業の情報などをタブロイド紙にして

はっこう  
発行している。

しょう  
《仕様》

ばん  
サイズ:タブロイド版 4ページ

はっこうぶすう ぶ  
発行部数:16,000部

はっこうかいすう ねん かい ねんど かい  
発行回数:年4回(2012年度は6回)

はっそうもと  
《発送先》

りようしゃ ちほうこうきょうだんたいしょうがいふくしたんとうか ぜんこく  
ビッグ・アイの利用者や、地方公共団体障害福祉担当課、全国

しゃかいふくしきょうぎかい しえんがっこう しょう ふくしかんけいだんたいとう はいふ  
の社会福祉協議会、支援学校、障がい福祉関係団体等へ配布

ビッグ・アイ コミュニケーション 情報紙

**i-co** あいこ

**BIG-i Communication Paper**  
The title of our information paper "i-co" is pronounced the same as the Japanese word "ai", which means here an equal relationship where no one wins or loses. The purpose of this free paper is to offer useful information for everyone, with and without disabilities, with the motto of "Sharing and Caring."

2013  
June  
vol.11

「あいこ」は、誰からも負けない対等な関係を表す言葉です。『あいこ』は、この分がちがいの精神で、障がいのある人にかかわらずお役に立つ情報を発信します。

**i-feature**

リーガン・リントン  
あなたが輝く  
9のゴトバ

ビッグ・アイが目する  
人・もの・できごとなどを特集する「i-feature」。  
今回は、どんな困難があっても、  
好きなことをあきらめない—  
演劇という夢を追い続ける  
リーガン・リントンさんからのメッセージを、  
みなさんにお届けします。

困難を通して気づくこと

人間には思いも寄らない素晴らしい能力が備わっています。しかし、私たちは多くの場合、行く手を阻む問題や困難を通してようやくそのことに気づきます。私の場合は、障がい者になるという経験をしながら、人生は大変であるけれども、同時に輝かしいものにもなりえるのだと学びました。

私は生まれながらにして障がいがあったわけではありません。健康で活発な少女時代をコロラド州デンバーで過ごしていました。あらゆるスポーツに夢中になり、演劇も大好きでした。高校時代は、ミュージカルやお芝居で主役に抜擢されたり、トッポクラスのスクールクワイア（聖歌隊）で歌ったりしていました。ですから、まさか自分が障がい者になり、自分の体をどうやって動かすのか、一から練習しなければならぬ日が来るとは思いませんでした。

Regan Linton / リーガン・リントン  
2002年、南カリフォルニア大学在籍中に交通事故により脊髄を損傷。治療のために中退するも復学を果たし、2004年に同大学を卒業する。その後、フレイグ病院、ヨガ・フォー・ザ・ピープルなどに勤務する。その後、サンバーン大学でソーシャルワークを学ぶ。2010年より、カリフォルニア大学サンディエゴ校演劇・ダンス学科に在籍。俳優として、デンバー・ポスト紙「オペレーションズ」(2009年)、コロラド・シアター・ギルド「ヘンリー一貫」(2008年)を受賞。

(次頁へつづ)

# ビッグ・アイの課題

## Problem

げんざい しょうがいしゃ げいじゆつぶんかしえんじぎょう と く かだい いか こうもく  
 現在ビッグ・アイが、おこなっている障害者の芸術文化支援事業において取り組まなければいけない課題は以下の項目です。

### 1. 展示スペースの充実

げんじょう しせつない けんしゅうしつ かどうしきびじゆつよう てんじ  
 【現状】施設内のフリースペースおよび研修室で可動式美術用パネルで展示

### 2. アート作品の保管場所

げんじょう おんどちようせい そうこ ほかん  
 【現状】温度調整のできる倉庫で保管

### 3. 舞台（ホール）設備の改修と改善

げんじょう けんしゅうしつ がくや りよう じまく めん しゆつりよく しき けんとうちゆう  
 【現状】研修室を 楽屋として利用／リアルタイム字幕を9面マルチに出力→タブレット式タイプを検討中

### 4. 障害者芸術における相談機能窓口の強化と周知

げんじょう せいしき そうだんまどぐち しゆうち  
 【現状】正式な相談窓口として周知していない。

### 5. 全国の障害者を対象とした事業の拡大

げんじょう じゆんかいてん とうきよう よこはま  
 【現状】巡回展のみ（東京・横浜）

### 6. 公共・民間の文化施設との協力体制およびネットワークの構築

げんじょう かんが はいふ ぶんかしせつ そうだん と あ たいおう けんがくう い けんしゅうじぎょう こうしはけん  
 【現状】シアターが考えるバリアフリーの配布／文化施設からの相談および問い合わせ対応・見学 受け入れ研修事業への講師派遣

# 最後に

## Afterword

しょうがい ひと しゃかいさんか ひび せいかつこうじょう めざ げいじゅつぶんかじぎょう おこな  
 ビッグ・アイは、障害のある人たちの社会参加や日々の生活向上を目指し芸術文化事業 を 行っています。

しょうがい ひと みじか げいじゅつ ふ かん はいりよ しゃかい ひろ しょうがい ひと  
 障害のある人たちが、身近に芸術に触れ感じることができるような配慮とバリアフリーが社会に広がれば、障害のある人たちだけでは  
 こうれいしゃ だれ ことろゆた じんせい おも  
 なく、高齢者や子どもなど、誰もが心豊かな人生をおくれるとっております。

たよう こせい ひょうげん う い みと あ げいじゅつ きょうせいしゃかい はぐく おお ちから しん こんご じぎょう と く  
 多様な個性と表現を受け入れ認め合える芸術が 共生社会を育むうえでの大きな力となることを信じて、今後も事業に取り組んで  
 おも  
 まいりたいとっております。

